



4月1日 和寒保育所入所式



和寒町

■木質バイオマス燃料製造施設

熱源供給施設完成 P 2



- 入学おめでとうございます P 3
- わっさむ2世紀のスタート P 4
- 利用しやすい交通手段をめざして！ P 5
- 加藤大平選手ソチ五輪へ手応え P 6
- 札幌三角山放送局「月刊わっさむ」 P 7

■消防・救急無線のデジタル化、危険業務従事者叙勲他 P 8

■人権擁護特設相談所開設、健康メモ P 9

■年金あれこれ、これからの家庭教育 P 10

■図書館へいこう！他 P 11

■工事着工の状況、カメラアイ P 12-13



環境にやさしいまちづくり 木質バイオマス燃料 製造施設 完成 熱源供給施設

町では、再生可能エネルギーである間伐材などの森林資源を有効に活用して、地球温暖化対策や新たな雇用を創出するため、地域資源の地域内循環システム「環境にやさしいまちづくり」を進めてきました。この度、その根幹となる製造と供給の施設が完成しました。

木質バイオマス燃料製造施設では、町有林の間伐材や皆伐の林地残材などの森林資源から木質チップを製造します。熱源供給施設では、木質チップ専用のボイラーで暖房熱（温水）を作り地中配管で役場総合庁舎、保健福祉センター、図書館に供給します。化石燃料を使わずクリーンで環境にやさしいまちづくりを推進します。



完成テープカット：左から名誉町民藤井氏、
(熱源供給施設) 伊藤町長、塚崎町議会議長

■製造施設竣工（4月5日）

施設設置場所：旧和寒中学校第2体育館（松岡）



●建設に係る事業費内訳

事業費	169,648,500円	国交付金	84,824,000円
		町負担分	84,824,500円

●施設の概要

◇木質バイオマス燃料製造施設

構造：鉄骨造平屋建て 504㎡（既存体育館改修）
 設備：チップ製造設備 処理能力最大26.8㎡/h
 外構：原木堆積場整備 5,260㎡

◇トラックスケール施設

構造：鉄骨造平屋建て 60㎡



左上) チップ破碎機
 左) 原木堆積場
 中) 施設外観
 右) トラックスケール

■熱源供給施設竣工（4月12日）

施設設置場所：役場総合庁舎南側（西町）

●建設に係る事業費内訳

事業費	185,640,000円	国交付金	92,820,000円
		町負担分	92,820,000円

●施設の概要

◇木質バイオマス燃料熱源供給施設

構造：鉄筋コンクリート造平屋建て 118.89㎡
 設備：木質チップボイラー 700kw
 木質チップサイロ 20t
 地中配管 総延長 875.3m

供給先：役場総合庁舎
 保健福祉センター
 図書館



上) 施設外観
 左) 木質チップサイロ
 右) 木質チップボイラー

木質チップ



和寒小学校入学式

4月5日（金）、和寒小学校で入学式が行われました。

今年度入学した30名の新一年生は、ご両親やご家族が見守るなか、また、たくさんのお兄さんお姉さんたちに迎えられ、緊張した面持ちでしたが、担任の先生に名前を呼ばれると、大きな声で元気よく返事をしていました。

その後、初めての教科書を前にして、初めての授業を経験し、緊張しながらも楽しい入学式となりました。



お勉強がんばります！

夢と希望を
ランドセルにつめこんで…



元気にお返事できました！

ご入学おめでとうございます



新入生誓いの言葉
松本晴美さん



歓迎の言葉
佐藤結之助さん



和寒中学校入学式

4月5日（金）、和寒中学校で入学式が行われました。

今年からデザインが一新された制服に身を包んだ24名は、一段と凛々しく成長した姿で入場しました。

式では新入生を代表して松本晴美さんが誓いの言葉を朗読し、生徒会長の佐藤結之助さんが「勉強や部活動など一緒に頑張りましょう」と歓迎の言葉を述べました。



わっさむ2世紀のスタート

わっさむ分村
100年情報 NO.1



大正4年4月18日 分村祝賀会

平成27年に、分村100年を迎えます

多くの先人達が熱望し、奔走して成し得た剣淵村からの分離独立、大正4年4月1日は大きな喜びと希望、そして熱気を帯びて“わっさむ”の基礎が築かれました。

平成27年4月1日は、和寒がひとつの自治体として誕生してから100年という記念すべき節目の年を迎えます。“わっさむ”としての2世紀の新たなスタートを機に、先人たちへの感謝を忘れることなく、魅力や資源を再発見し、ふるさとに誇りと愛着を感じ、未来に向けて希望と夢を持ちつづけていく想いを町民みんなが共有できる事業を次の3つの視点で展開していきます。

- (1) 和寒の100歳を祝います。
- (2) 和寒の歴史やその歩みを想います。
- (3) 和寒の未来を創ります。



大正4年4月18日 分村祝賀会旗行列



大正5年建築の役場庁舎

1909年(明治42年)6月

- ・分村期成会が結成され、地域へ署名活動
- ・「天塩国上川郡剣淵村に属する和寒市街地、和寒原野、ペオッペ原野を分割して和寒村の新設を請う」とした分村請願書を携えて上川支庁や道庁に要請運動を展開

1914年(大正3年)

- ・剣淵村会における分村提案の議決
- ・分村許可申請の提出

1915年(大正4年)3月12日

道庁による分村告示

1915年(大正4年)4月1日

剣淵村から分村し、和寒村として独立
【戸数：1,332戸、人口：7,731人】

1915年(大正4年)6月

第1回村会招集

1916年(大正5年)11月

村役場庁舎完成

(和寒町史より抜粋)



第1期和寒村会議員



初代村長 関根源三郎氏

利用しやすい交通手段をめざして！「実証実験」

～町営バスの新たな運行方法を検討～ vol 4

2月号から連載でお知らせしておりますが、町営バスの新たな運行方法として『デマンド方式の実証実験』を開始します。現在の運行は、ダイヤに従って各停留所を經由し運行していますが、デマンド方式の運行は、事前に乗車するかたを把握することで効率的な運行ができ、自宅付近での乗降や市街地の乗降場所を追加するなど利用しやすくなります。

実施路線：北原線をモデル路線として運行します。
 実施期間：6月3日から7月31日まで（土・日曜日は運行しません）
 運行方式：2便以降のバスを利用される場合は、電話予約が必要です。
 （乗車の際に運転手に予約をしても可能です）



バス発車時刻		受付終了時間	備 考
1 便	午前7時	なし	これまでどおりの運行 1便はダイヤに従って停留所を定時刻どおり運行するので予約はありません。
2 便	正 午	当日の午前10時	デマンド方式の運行 各便受付時間終了後に、概ねのお迎え時間を予約者に連絡します。
下校便	午後3時	当日の午後1時	
3 便	午後5時	当日の午後3時	

○予約受付先：防雪センター☎32-2638へ（字三笠 バス車庫）

○予約受付時間は午前8時30分から午後4時まで

利用のイメージ（例）

①電話をかける



・字〇〇の〇〇〇〇です。
 ・〇月〇日の〇時便の予約をお願いします。
 ※受付終了

②予約を受付



受付いたしました。後ほど連絡します。

③乗車時刻の連絡



・〇〇さんですね。
 ・〇月〇日〇時便は〇時頃お迎えに行きますので準備してお待ちください。この予約はFAXでもお知らせします。



※予約完了

⑦市街地（降車）



⑥乗車（乗り合い）



⑤乗車地（自宅付近）



④バスが迎えに行く



※予約状況によっては乗り合いにならない場合もあります

これまでと違い2便以降のバスを利用されるときは予約が必要となり手間がかかりますが、運行形態、運行時間、予約方法など実証実験での課題を検証しながら、今後本運行に向け検討していきます。

■お問い合わせ：建設課管理係 TEL 32-2424

加藤大平選手 ソチ五輪へ手応え

今シーズン10位以内6度、3位入賞も

笑顔で今季を報告



本町出身のクロスカンリースキー複合の加藤大平選手が、2012-2013シーズンのたたかいを終え、3月27日に今季の報告のため伊藤町長のもとを訪れました。

町長からは「ぜひ五輪出場を決めて、町民に夢と希望を与えてほしい。町民あげて応援します」と激励の言葉を贈りました。



今シーズンの報告をする加藤さん

加藤大平選手の報告

シーズン途中に体調を崩した期間があって前半戦は思うような成績を残せませんでした。しかし、フィンランドでのW杯複合個人第15戦で3位に入賞することができ、目標としていた表彰台に上がることができました。

また、イタリアで開催された2013世界ノルディック選手権では複合個人ノーマルヒルで日本人最高位の6位、団体ノーマルヒルで4位入賞を果たすことができました。

2014年に開幕するソチオリンピックに標準を合わせ、2大会連続のオリンピック出場実現に向けてさらにトレーニングしていきます。

ノルディックコンバインドワールドカップ2012/2013

月日	開催国	開催場所	成績
11月24日	ノルウェー	リメハンメル	34位
11月25日	ノルウェー	リメハンメル	17位
12月1日	フィンランド	クーサモ	43位
12月2日	フィンランド	クーサモ	13位 (チームスプリント)
12月15日	オーストリア	ラムザウ	19位
12月16日	オーストリア	ラムザウ	23位
1月19日	オーストリア	ゼーフェルト	20位
1月20日	オーストリア	ゼーフェルト	16位
2月2日	ロシア	ソチ	4位 (日本最高位)
2月3日	ロシア	ソチ	6位 (団体)
2月9日	カザフスタン	アルマトイ	4位
2月10日	カザフスタン	アルマトイ	7位
2月22日	イタリア	ヴァル・ディ・フィエンツ	6位 (日本最高位)
2月24日	イタリア	ヴァル・ディ・フィエンツ	4位 (団体)
2月28日	イタリア	ヴァル・ディ・フィエンツ	13位
3月2日	イタリア	ヴァル・ディ・フィエンツ	4位 (チームスプリント)
3月8日	フィンランド	ラハティ	3位
3月9日	フィンランド	ラハティ	4位 (チームスプリント)
3月15日	ノルウェー	オスロ	12位
3月16日	ノルウェー	オスロ	5位

※ 2/22～3/2は2013世界ノルディック選手権



ソチ五輪出場に闘志を燃やす加藤大平さん

札幌三角山放送局「月刊わっさむ」

札幌にまちの元気情報を発信



vol 9

和寒町の情報を札幌市民に向け発信し、交流人口の拡大と将来の移住・定住人口の拡大を目的に札幌三角山放送局で「月刊わっさむ」の放送を行っています。放送日は毎月第4火曜日午後2時～2時30分（30分間）です。

■「月刊わっさむ」第22回放送 窪田裕二さんがゲスト出演

1月22日の放送では、(株)冬音の窪田裕二社長にゲスト出演していただきました。

和寒町の特産「越冬キャベツ」を利用した「特製ホルモン鍋」「越冬キャベツプリン」を紹介。火に通し甘みが増した越冬キャベツのホルモン鍋を試食したパーソナリティの山上淳子さんも箸がとまらないと絶賛。「極寒フェスティバルでも越冬キャベツを使用した食べ物が用意されているので、ぜひご来場を」と参加を呼びかけていただきました。また、「道北地域の入口は和寒町、2月に開店する札幌店は道北のアンテナショップとして、越冬キャベツを始め、道北の食材を発信していきたい。」と熱い想いを語っていただきました。



■「月刊わっさむ」第23回放送 中山立章さんがゲスト出演



2月26日の放送では、士別翔雲高校3年生の中山立章さんにゲスト出演していただきました。

中山さんは、町民大新年会にも出演しましたが、口だけで音楽を表現するヒューマンビートボックスに中学3年生のときに出会い、独学で練習、昨年11月に東京で開催された全国大会「Japan Beatbox Championship 2012」ではベスト4に輝きました。「高校卒業後は別な道で札幌へ進学するが、これからもヒューマンビートボックスを多くの人に伝えていきたい」と夢に向かってがんばる決意をした青年をクローズアップしました。

■「月刊わっさむ」第24回放送 地湧の里がゲスト出演

3月26日の放送では、地湧の里から事務局長の八島邦彦さんにゲスト出演していただきました。

自分たちが生産している農産物が、どんなかたに食べていただいているのか、直接消費者の声が聴きたいとの想いから昭和60年に始まった、定期的に農産物をお届けする「味のふるさと便」。

「アスパラ、メロン、とうもろこし、南瓜など自然の恵みの“わっさむ”の安全、新鮮、顔の見える農産物をぜひ味わってください」と呼びかけました。



◆平成25年度も引き続き、「月刊わっさむ」で和寒町を発信します！

放送地域は、札幌市西区周辺地域 札幌で聴くには、周波数FM76.2MHz 和寒町ではインターネット放送動画がご覧になれます。また、過去の放送内容は、図書館で聴くことができます。

◆保育所児童の声でコマーシャル

4月11日、和寒町保育所でコマーシャルの収録を行いました。番組コーナー間で使用され、元気でかわいい年長さんが番組を盛り上げます。



■番組のお問い合わせ：総務課まちづくり推進係 TEL32-2421

消防・救急無線のデジタル化で119番通報が統合されます

迅速・的確な受信体制の整備（本年11月から運用開始予定）

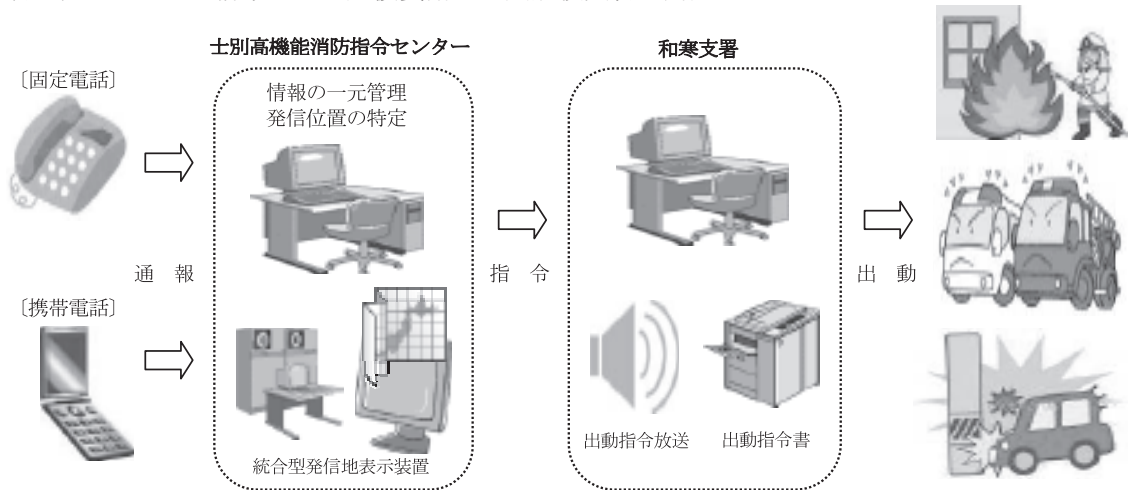
私たちの生活のなかでさまざまな電波のデジタル化が進んでいます。電波のデジタル化は、限られた資源である電波を有効活用することで、技術やサービスの提供を可能とするために行われています。

消防・救急無線は現在アナログ無線で運用していますが、使用期限が平成28年5月31日までとなることから、期限内にデジタル化へ移行する準備を進めています。

デジタル化で119番通報を士別高機能消防指令センターへ統合することによって、迅速かつ的確な対応が可能になります。

●119番通報の統合によるメリット

- ・情報の一元管理ができる
- ・通報の発信位置を瞬時に特定でき、迅速かつ的確な対応が可能（出動指令放送・出動指令書発行）
- ・デジタル化により情報の保護が強化
- ・広域ネットワークが構築され、応援要請など大規模災害に対応ができる



危険業務従事者叙勲 加藤憲行さんに瑞宝単光章（消防功労）



加藤憲行さん

元東京消防庁消防司令長の加藤憲行さん（字東町）は、4月29日に発令されました第20回春の危険業務従事者叙勲で瑞宝単光章（消防功労）を受章されました。

加藤さんは和寒高校卒業後、東京都清瀬市消防本部清瀬消防署を皮切りに、同練馬区光が丘消防署で消防司令長となり、平成21年に退職するまで長きにわたり消防・救急業務に尽力されました。

叙勲にあたり加藤さんは「火災や事故の多い都内での仕事は苦労もあった。叙勲をいただけるのは光栄です」と自身の活動を振り返っていました。

山田洋子さんに感謝状授与

平成15年4月1日から平成25年3月31日まで10年間の長きにわたり行政相談委員としてご活躍されました山田洋子さんへの総務大臣感謝状伝達式が4月9日役場応接室で行われ、旭川行政評価分室長から感謝状が伝達されました。



感謝状を受け取る山田洋子さん

行政相談委員を委嘱

行政相談委員として海老原浄氏が平成25年5月1日付けで総務大臣から委嘱されました。

行政相談委員は、皆様の相談相手として行政サービスに関する苦情、行政の仕組みや手続きに関する問い合わせなどの相談を受け付け、その解決のための助言や関係行政機関に対する通知などの仕事を無報酬で行っています。

相談は無料ですので、お気軽にご相談ください。



海老原 浄さん
（和寒町字西町
TEL32-4330）

人権擁護特設相談所が開設されます

人権擁護委員法の施行日である6月1日を「人権擁護委員の日」と定め、全国一斉に特設相談所を開設します。

全国の人権擁護委員がその使命を再認識するとともに、全国各地でこの日を中心として地域の実情に応じた啓発行事等を実施し、人権擁護委員制度の周知の徹底と人権擁護思想の一層の普及高揚を図ることを目的としています。

近年、我が国の人権に関する現状を見ると、不当な差別、信条、性別、障害などの差別、その他の人権侵害が今なお存在し、また、国際化、高齢化、少子化、情報化等の社会の変化に伴い、人権に関する新たな課題も生じてきています。

家庭、職場、地域社会など様々な場面で、普段から人権とは何かということを一一人ひとりが考え、人権尊重の意識を高めることが強く求められています。

現在、和寒町には町長から推薦され、法務大臣が委嘱した次の人権擁護委員が各種相談に応じています。

荒瀬龍男さん

字西町196番地

電話 32-4505

打田幸江さん

字三笠5番地

電話 32-2982

◎人権擁護特設相談日程

1. 相談実施日：6月7日（金）
2. 相談時間：午前10時から午後3時まで（4時間）
3. 相談場所：保健福祉センター1階「相談室」

[相談は無料で、秘密は固く守られます]

■お問い合わせ：保健福祉課福祉係 TEL 32-2000

健康メモ

禁煙を続けよう！

喫煙者の約4割が「たばこをやめたい」と思っているが、禁煙が長続きしないと悩む人が少なくありません。なぜなら、禁煙の難しさには「ニコチン依存」と「心の依存」の二つの面があるからです。

【ニコチン依存とは】

喫煙でニコチンが脳に入ると、脳から出るドーパミンという物質によって快感がもたらされます。これを繰り返していきうちに、強い意志を持つていても吸わずにはいられなくなりま。

【心の依存とは】

例えば「沈んだ気持ちを喫煙で乗り越えた」という経験があると、同じ様な状況になった時にその記憶を思い出し再びたばこを吸いたくなります。

【喫煙の害】

喫煙によって高血圧や糖尿病、脂質異常症など生活習慣病にかかりやすくなるほか、既にかかっている人がたばこを吸うと心臓病や脳卒中などの発症リスクが跳ね上がります。

【禁煙すると嬉しい効果が！】

喫煙の害は広く知られていますが、禁煙の効果は以下のようなことが挙げられます。

- 普段より呼吸が楽になる
- 心筋梗塞や脳梗塞になる

- 確率が減少する
- 血流が良くなり、肌の調子がよくなる
- 食事が美味しく感じられる
- カーテンや壁紙がたばこのタールで汚れなくなる
- たばこ代を節約できる

たばこ代を貯金して旅行するなど、目標を決めると楽しく禁煙できるかも知れません。

【禁煙を続けるコツ】

「でも禁煙は難しい」と思っていますか？禁煙にはいくつか継続のコツがあります。

- ① たばこの害を思い出す
- ② 「禁煙するぞ！」と周囲の人に宣言する
- ③ 禁煙仲間をつくる
- ④ 「今日1日禁煙してみよう」など毎日目標を立てる
- ⑤ 家族と協力する

「禁煙してくれて良かった」「食後にゆっくり会話する時間が増えて嬉しい」等と家族から言葉で表現されることで、本人のたばこをやめて良かったという記憶が増え、禁煙を継続しやすくなります。

【まずは3日間】

禁煙3日目に頭痛、イライラ・集中できないなどの「ニコチン離脱症状」がピークになります。しかし、この山場を超えればたばこを吸わない生活に慣

れ、一週間ほどで離脱症状も治まってくる。

【その他の禁煙方法】

禁煙をサポートする方法として、病院で禁煙治療を受けられる「禁煙外来」や、吸いたい気持ちを和らげてくれる「禁煙補助剤」というものがあります。

禁煙外来では禁煙の相談や、禁煙補助剤の処方も行っており、町立和寒病院でも治療が受けられます。また、通院に抵抗があるかたにはニコチンガムやニコチンパッチなど市販で買える禁煙補助薬もあります。



禁煙をしていると「一本だけ」と言っ再び喫煙が始まることも少なくありません。しかし、禁煙が体にもたらす効果は想像以上に大きいため、前述の内容を参考に失敗しても何度もチャレンジすることが大切です。

5月31日は世界禁煙デーです。ぜひ世界中の皆さんと一緒に脱ニコチンを目指してみませんか？

〈保健師 林 千尋〉

年金あれこれ

安心して学生生活を送るために

【学生納付特例制度】

平成24年度に学生納付特例制度の承認を受けたかたで、引き続き平成25年度も同じ学校に在学されるかたにつきましては、日本年金機構から送付される学生納付特例申請書（ハガキ）に必要事項をご記入のうえ、返送することにより平成25年度（平成25年4月1日～平成26年3月31日）についても学生納付特例申請を行うことができます。（学生証の写しなどを添付する必要はありません）

ただし、在学中に20歳に到達し学生納付特例を希望されるかた、在学される学校に変更のあるかたなど、学生納付特例申請書（ハガキ）が送られていないかたは、窓口での申請が必要となりますので、手続きを行って下さい。

学生には、学生本人の前年の所得が118万円（給与収入で約194万円）以下の場合、保険料の納付が卒業まで猶予されます。

しかし、以下の点に注意が必要です！

- ①この期間は、老齢基礎年金を受けるために必要な期間（受給資格期間）に算入されますが、年金額には反映されません。
- ②10年以内に追納すると、通常に納付したのと同じこととなります。
- ③障害基礎年金、遺族基礎年金の受給資格期間に算入されます。
- ④毎年度申請が必要です。（一部不要）

保険料を納めるのが経済的にキビしい30歳未満のかたへ

【若年者納付猶予制度】

30歳未満の第1号被保険者のかたには、本人と配偶者の前年の所得が一定以下の場合、申請をし、承認されると保険料の納付が猶予される制度があります。

しかし、以下の点に注意が必要です！

- ①この期間は、老齢基礎年金を受けるために必要な期間（受給資格期間）に算入されますが、年金額には反映されません。
- ②10年以内に追納すると、通常に納付したのと同じこととなります。
- ③障害基礎年金、遺族基礎年金の受給資格期間に算入されます。
- ④申請が必要です。

保険料納付を忘れずに・・・納めて安心国民年金

これからの家庭教育

～有酸素運動のすすめ～

子どもの体力低下は長期的な傾向をみせており、「走る」「跳ぶ」「投げる」といった、基礎的な運動能力の低下とともに、幼少年期に身に付けておくことが望ましい基礎的な動きが獲得されていないことが課題となっています。

一方、大人にとっても、体力の低下は生活習慣病の増加やストレスに対する抵抗力の低下などをまねくといわれており、健康に不安を抱える人々が増えることで、社会全体の活力が失われる事態が危惧されています。

有酸素運動

有酸素運動とは、主に酸素を消費する方法で筋収縮のエネルギーを発生させる運動をいい、ウォーキングやサイクリングなど屋外で行うもの、また、スクワットや踏み台昇降、エアロビクス、フラダンス、水中ウォーキングなど室内でできるものも多くあります。

有酸素運動には準備を必要とせず簡易にできるものが多くあります。子どもに加え大人の体力向上にもつながれば、体脂肪、中性脂肪を減少させるだけでなく、不安や抑うつ感を軽減し、健全感を高める作用もあるといえます。

ひとりではなかなか続けられないことでも、家族での団らんのひとときとして、楽しんで運動ができれば充実した健康生活を送ることができるでしょう。家庭内での健康管理に「家族で運動する」という時間を設けてみてはいかがでしょうか。

参考：文部科学省「子どもの体力向上」ホームページ
—和寒町青少年育成町民会議—

図書館へ行こう!

話題の新着本

「かんかん橋を渡ったら」あさのあつこ
嫁入り、出征を見送ったかんかん橋を渡れば、寂れた温泉町・津雲。町の食堂「ののや」に集まる人々に襲いかかる不況と別れをふきとばせるのは、母の強さと温かい涙…。



「つくもがみ、遊ぼうよ」畠中恵
やんちゃな子供達と個性豊かなつくもがみが、次々と起こる謎や怪異に挑む、お江戸妖怪ファンタジー。



「ジヴェルニーの食卓」浜田マハ
ドガ、セザンヌ、モネ、マティス…。美の巨匠たちは何と闘い、何を夢見たのか。新時代の美を切り拓いた4人の画家たちの愛と友情と格闘の日々を描いた短編集。



「大迷走」逢坂剛
御茶ノ水署の迷コンビ。大学生が覚醒剤に手を出しているとの情報に捜査を始めるが、証拠がつかめない。一方、警視庁も密かに捜査を進めていて…。



今月のBEST本 (3月の貸出回数上位本)

「それを愛とまちがえるから」井上荒野
心ならずもつのがっていく妻と夫の鬱屈。微笑みより苛立ちが多くなり楽しみが義務になりかわりー。切実ゆえに笑いを誘う大人の辛口コメディ。



「いつか陽のあたる場所で」乃南アサ
小森谷芭子29歳、江口綾香41歳。ふたりにはそれぞれ暗い過去があった。そしてふたりは下町の谷中で新しい人生を歩み始めた。ドラマ化作品 続編「すれ違う背中を」も人気です。



一年間のBEST本

(平成24年度貸出回数第1位)

「ガール」奥田英朗
キュートで強い、肚の座ったキャリアガールたちの働きっぷりをご覧ください。爽快オフィス小説。



5・6月のイベント情報



- 5/11(土) 14:00～ おはなし会
- 5/12(日) 13:00～ 工作おたのしみ教室
- 5/18(土) 14:00～ ポコ・ア・ポコおはなし会
- 5/25(土) 14:00～ おはなし会
- 6/1(土) 14:00～ おはなし会
- 6/4(火) 10:30～ ポコ・ア・ポコ
赤ちゃんおはなし会
- 6/8(土) 14:00～ おはなし会

※5月からポコ・ア・ポコの赤ちゃんおはなし会の日程が変更になり毎月第1火曜日となります。

「押し花展示会」

今年もわっさむ草花の会による押し花展示会が開催されました。美しい花で彩られた細かな作品に来館者は足を止めて見入っていました。



「越冬キャベツバルーンミーティング写真展」

越冬キャベツバルーンミーティング実行委員会による写真展が開催されました。2月17日に行われたバルーンミーティングの迫力ある熱気球を撮影した作品がたくさん展示され、爽やかな空気に包まれました。



町職員人事異動

お世話になりました

4月30日付退職 辻 留美子 (保健福祉課子育て支援センター保健指導係長)

工事中の状況

場所	工事名	施行内容	金額(円)	完成期限	施工業者
町内	平成25年度各戸水道メーター取替工事	水道メーター取替戸数 263戸	10,185,000	7月31日	(有)大石工務所
西町	西町団地公営住宅外壁等改修工事	西町団地(K10-I) 1棟8戸 屋根・外壁塗装	5,859,000	6月28日	(株)浜田組
三笠	ひまわり団地公営住宅外壁等改修工事	ひまわり団地(K11-I) 1棟4戸 屋根・外壁塗装	3,255,000	6月28日	(株)橘組
東松西	恵みヶ丘他自治会館改修工事	恵みヶ丘自治会館トイレ改修工事一式 松岡・北原自治会館物置設置工事一式 西和福原自治会館トイレ改修及び調理実習室床改修工事一式	1,564,500	6月28日	(株)橘組
東町	東大通りバリアフリー化工事	工事延長L=231.77m (東3丁目通り～東1丁目通り)	37,170,000	7月31日	(株)浜田組
三笠	4条通りバリアフリー化工事	工事延長L=176.96m (南4丁目通り～南6丁目通り)	20,002,500	7月31日	(株)コンドー興産
三笠	若草2条通りバリアフリー化工事	工事延長L=111.23m (若草中央通り～若草南1丁目通り)	20,790,000	7月31日	共栄建設(株)
南日ノ出	4号川他改修工事	4号川 工事延長L=174.91m 日ノ出川 工事延長L=21.35m	15,172,500	7月31日	共栄建設(株)
日ノ出野東福原	農業体質強化基盤整備工事1工区	暗渠排水工 A=16.9ha	27,300,000	7月31日	(株)近藤組
三笠南中朝	農業体質強化基盤整備工事2工区	暗渠排水工 A=17.0ha	24,255,000	7月31日	(株)浜田組
北日ノ出三和	和寒地区不良排水路改修工事	横断管布設替 L=26.0m 築堤造成 L=760.0m	2,467,500	6月28日	(株)橘組
三笠	研修館楡内部改修工事	食堂改修一式	4,305,000	6月28日	(株)橘組

まちのニュース カメラ・アイ ～地域のお話をお届けします～

3/21



ストライプペポ試食会

3月21日(木)、公民館で食用種子かぼちゃストライプペポの講演会・試食会が行われました。

講演会には北海道農業研究センター野菜育種班主任研究員で農学博士の嘉見大輔さんがストライプペポの産地化へ向け講演会を行いました。

また試食会では、種ご飯や果肉を練りこんだ麺などの趣向を凝らした料理に、訪れた生産者や町民のかたがたは舌鼓を打っていました。

3/22



23人が次のステップへ

3月22日(金)、平成24年度三笠山大学卒業式が行われ、大学18期生16名、大学院14期生7名に卒業証書が授与されました。

本科・大学院の6年間の課程を修了し、晴れて卒業された卒業生は、楽しく学び、思いでいっぱいの大学生活を振り返りながら卒業証書を受け取りました。

3/23



知っておこう。身近な認知症!~地域での支え合い~

3月23日(土)、保健福祉センターで、町と社会福祉協議会主催による認知症講演会「知っておこう。身近な認知症!」が行われました。

講師に砂川市立病院精神神経科部長内海久美子先生を招き、「認知症は早期治療で進行を遅らせることは可能だが、治癒させるのは現状では難しく、地域で連携して支える仕組みが大切である」とした認知症の理解と対応について講演をいただき、訪れた150名余りのかたは、熱心に聞き入っていました。

3/25



息のあった合唱披露

3月25日(月)、和寒中学校音楽部の生徒9名が芳生苑を訪問しました。

夏の思い出や浜辺の歌、赤とんぼなど、全6曲を披露し、入所しているお年寄りに美しいハーモニーをプレゼントしました。

また、最後には会場全体でふるさとを歌い、手拍子が送られるなど会場がひとつになり、楽しいひとときを過ごしました。

3/25~
3/27



春休みステップアップ塾

3月25日(月)~27日(水)の3日間、公民館で「春休みステップ・アップ塾」が行われ、小学生32名、中学生10名が参加しました。

「春休みステップ・アップ塾」は小・中学生を対象に、小・中学校教諭、大学生ボランティアの指導のもと、進級、進学に向けて学習内容の復習に取り組むもので、友達と一緒に学び合う充実した姿が見られました。

4/1



担い隊委嘱状交付

4月1日(月)、担い隊委嘱状交付式が行われました。

わっさお担い隊は、都市部から新たな担い手として移住・定住を目標に活動を進め、地域の活性化に寄与しようという狙いのもと、現在、桐生一樹さん、中野利樹さん、館洞あかねさんの3名で活動を行っています。

わっさお担い隊では、インターネットを活用し、ブログやホームページで活動の様子や和寒町のPRを行っています。

★わっさお担い隊活動ブログ★

<http://wassamuninaitai.wordpress.com/>

☆わっさむ.net☆

<http://wassamu.net>

4/3



ジュニアオリンピックで大活躍

4月3日(水)、和寒中学校を今春卒業した酒井結衣さんと3年生の鬼頭壮一郎くんが役場を訪れ、大会結果を報告しました。

酒井さんは中学3年5キロフリー、中学3年5キロクラシカルに出場し、フリーでは10位入賞、クラシカルでは見事優勝を果たしました。

鬼頭くんは中学2年10キロフリーに出場し、12位と好成績を収めました。

二人とも「来年に向けて頑張りたい」とさらなる意気込みを見せていました。

感謝

☆和寒町☆

Ⅱ 寄附 Ⅱ

▼福島和子さん(三笠)から、高齢者福祉や教育・少子化対策等に役立ててくださいと、御志を

▼窪田光弘さん(三笠)から、高齢者福祉に役立ててくださいと、3万円を

☆社会福祉協議会☆

Ⅱ 寄附 Ⅱ

▼藤井絹子さん(川西)から亡夫の葬儀に際し、5万円を
▼福島和子さん(三笠)から亡夫の葬儀に際し、30万円を
▼高橋尚子さん(札幌市)から亡母の葬儀に際し、10万円を

ハロ-ベイベー



福本 あずきちゃん

≪H24. 1. 20生まれ≫

西和 福本 国司さん・征子さんの三女

初めまして「あずき」と言います。食べるの大好き、踊るの大好き、お喋り大好き、お姉ちゃん大好きな三姉妹の末っ子です。いつもお姉ちゃん達の真似をして一緒に遊んでもらってます。時には、邪魔してお姉ちゃんを泣かしちゃうちょっぴり気の強いあずきだけど、みなさん宜しくね(笑)



佐々木 湊 亮くん

≪H24. 2. 11生まれ≫

西町 佐々木 竜太さん・めぐみさんの二男

はじめまして。湊亮(そうすけ)です。ボクはいつもにこにこの毎日ごきげんのお兄ちゃんのおもちゃが魅力的で、車や鉄砲、剣など男の子らしい遊びが大スキだよ。ボールを蹴るのも大得意☆
夢中になると口が開いてヨダレが出ちゃう。こんな活発なボク、みなさんどうぞ、よろしくね(ー)

▼窪田光弘さん(三笠)から亡義父の葬儀に際し、3万円を
▼辻口隆博さん(松岡)から亡父の葬儀に際し、5万円を

☆和寒小学校☆

Ⅱ 寄附 Ⅱ

▼北星信用金庫から新一年生にランドセルカバーを

▼土別地区防犯協会連合会から新一年生に防犯ブザーを
▼和寒町交通安全協会から新一年生に雨カッパを
▼和寒まち興しの会から新一年生にクーパーを

☆和寒小学校PTAから

▼和寒小学校PTAから新一年生に自由帳を
▼みずほファイナンシャルグループから新一年生に交通安全全ワッパンを
▼和寒町ライオンズクラブから新一年生に黄色の傘を

▼日本マクドナルド株式会社から新一年生に防犯笛を
▼和寒町共同募金委員会から新一年生にクレヨン・かきかたパンを

▼上川地区交通安全協会連合会から新一年生に交通安全キーホルダーを

▼真鍋サチ子さん(西和)
▼中村 松雄さん(西和)
▼門 与之さん(中和)
▼小松美千雄さん(西和)
▼加藤 隆夫さん(西和)
▼三本木紀子さん(東丘)
▼三上 孝生さん(川西)
▼土居キヨ子さん(三笠)
▼高橋 豊子さん(南町)
▼窪田 光弘さん(三笠)

☆芳生苑・健康苑☆

Ⅱ 寄贈(芳生苑) Ⅱ

▼野菜・タオル他
▼真鍋サチ子さん(西和)
▼中村 松雄さん(西和)
▼門 与之さん(中和)
▼小松美千雄さん(西和)
▼加藤 隆夫さん(西和)
▼三本木紀子さん(東丘)
▼三上 孝生さん(川西)
▼土居キヨ子さん(三笠)
▼高橋 豊子さん(南町)
▼窪田 光弘さん(三笠)

戸籍の窓

Ⅱ 慰問(芳生苑) Ⅱ
▼喫茶ルームボランティア
▼卯月ボランティア
▼西町自治会老人クラブもみじ会

◆おめでとう赤ちゃん

赤ちゃん
お父さん
お母さん
住所

塚崎 颯杜くん 知史さん 北町
佐藤明日翔くん 純三さん 笠
優希さん

◆お悔やみ申し上げます

大瀬 幸帆さん 正嗣さん 三笠
有里さん
内倉 衣麻くん 新五さん 南丘
恵子さん

氏名 年齢 住所
藤井 勇二さん (62歳) 川西
高橋はるよさん (85歳) 芳生苑
川口 政子さん (87歳) 朝日
江口 信夫さん (90歳) 芳生苑
辻口 辰義さん (84歳) 松岡

人の動き

■人口	3, 812人 (△23人)
・男	1, 760人 (△13人)
・女	2, 052人 (△10人)
■世帯数	1, 766戸 (△6戸)
()内は前月対比	
出生	1人
死亡	4人
転入	8人
転出	28人
	3月末現在

発行 北海道 和寒町役場/総務課



古紙配合率50%再生紙を使用しています